

合同会社 ソラ

代表社員：片岡 聡美・片岡 雅人

住 所：〒664-0007 伊丹市北野2丁目118番地12

主要業務：さつまいも栽培および加工、販売、卸販売

農業IoT 工場の省エネ化コンサル・設計・構築

SaaS系システムの構築・保守・運用サポート



今回で紹介する合同会社ソラは、SaaSシステム構築をメインに行っているIT企業。ただ、農業も行っているという大きな特徴を持っている会社でもある。



SaaS (Software as a service)系システムの構築に特化

ソラが特化してコンサルティング・構築・運用保守を行っている「SaaS系システム」とは、提供者であるサーバー側で稼働するソフトウェアをインターネットなどに経由させること。利用者であるクライアント側で必要な機能や分量のみを選択して利用できる。

当社では、Salesforce、Zoho、Hubspot、キントーンなど、さまざまなSaaS系構築を承ることができる。

また、販売管理システムのクラウド化に伴う過去データの移行や残高調整、基幹システムからクラウドへのデータ連携バッチ作成など、システム間の連携やクラウドシステムへの移行などにも幅広く対応している。

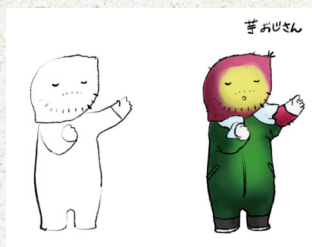


なぜIT会社が農業を行うのか？

そんな当社がなぜ農業に参画したかという、農業は

- ①一番IT化が難しい分野
- ②利益を出すことが難しい分野
- ③高齢化で人手不足が予測される分野。

であるから。そんな課題をITで解決したいと思ったことがきっかけだった、とのこと。



IT×農業

現在、農業データ(水分値、日照時間、肥料濃度、Ph)を活用したサツマイモを栽培中で、2023年1月ごろに販売を開始できる予定。自然豊かな京都府南丹市に農場を持ち、センシングや管理システムを使用することにより、畑の情報を管理しデータに基づいた栽培と農家による伝統的な技・知恵を組み合わせで栽培している。



美味しい作物

最高のさつまいもを目指して、京都の自然豊かな土地でさつまいもの栽培を行っており、卸販売もしている。『無農薬・有機肥料・IT管理』を合言葉に、土づくりに3年かけて栽培。安心、安全、美味しいブランド芋【紅丹波】として販売している。

また、国名勝である深谷「るり溪」を持つ自然豊かな南丹で、コシヒカリ【丹波米】も栽培している。



今後の展望

片岡代表は「最新の農業生産設備を導入し、ITの力で効率よく、美味しい野菜を作ろうと思います。ネット販売も開始し、消費者へ直接販売し反響も是非聞いてみたいと思います。」と語る。今後のさらなる活躍に期待したい。